

(40) 施設整備

① 重点的に取り組んだ課題や改善事項等

- i) 平成30年度施設整備補助金事業により、ライフライン再生（消雪設備）として、老朽化した消雪設備の更新を行った。
- ii) 平成30年度独立行政法人大学改革支援・学位授与機構施設費交付事業により、老朽化や機能劣化に伴う施設の更新・改善整備として、学生宿舎（世帯A・B）棟の屋上防水の改修及び本部事務局便所の改修を行った。
- iii) 学内予算で、講義室改修工事（アクティブラーニング環境整備）及び、附属中学校普通教室4室に空調機を設置した。

② 新たな取組が求められる点や特筆すべき点

中期計画（目標を達成するための措置）にある「アクティブ・ラーニング等の実践の場として教育環境を整備・充実する」に基づき、講義棟の講義室（講201，講302）をアクティブ・ラーニング対応の教室として改修した。